弊社製品に関するお断り

弊社製品をご使用いただく際には、事前に必ずお読みください。

⚠ 注 意

■ カタログの記載内容

当カタログの記載内容は2023年3月現在のものです。製品改良などのために予告なく記載内容を変更することや当カタログに記載の製品の供給を停止することがあります。したがいまして、ご使用の際は必ず最新の情報をご確認の上、ご使用くださいますようお願いします。

当カタログの記載内容または納入仕様書の範囲外で弊社製品をご使用になり、万一その使用機器に損害、不具合などが生じましても弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 納入仕様書の取り交わし

当カタログに記載の製品の仕様の詳細につきましては、納入仕様書を用意しておりますので、弊社までお問い合わせください。弊社製品のご使用前に、必ず納入仕様書の取り交わしをお願いします。

■ 実機での事前評価

弊社製品のご使用に際しては、使用する機器に実装された状態および実際の使用環境での評価および確認を必ず行ってください。

■ 用途の限定

1. 使用可能な機器

当カタログに記載の製品は、一般的な民生用電子機器【AV機器、OA機器、家電製品、事務機器、情報通信機器(携帯電話、パソコンなど)】、および当カタログもしくは納入仕様書に個別に記載されている機器または弊社が別途承諾した機器に汎用・標準的な用途で使用されることを意図しています。
なお、以下の機器へのご使用につきましては、これらの機器に使用されることを意図した製品シリーズを用意していますので、当カタログまたは納入仕様書の内容をご確認の上、該当製品をご使用ください。

用途	製品シリーズ		品質グレード ※注3
	対象機器 ※注1	カテゴリ (品番記号 ※注2)	
車載	自動車用電子機器(制御系・安全系)	A	1
	自動車用電子機器(ボディ系・情報系)	C	2
産機	通信インフラ・産業機器	B	2
医療	医療機器(国際分類クラスⅢ)	M	2
	医療機器(国際分類クラスⅠ、Ⅱ)	L	3
民生	一般的な電子機器	S	3
	モバイル機器専用 ※注4	E	4

※注1：弊社が認識している当該機器に対して電子部品に求められる一般的な要求仕様に基づき、当該製品シリーズのご使用を推奨するものです。各製品シリーズの対象機器以外の機器へのご使用をご検討の際には、必ず事前に弊社までお問い合わせをお願いします。
※注2：品番上、左から2桁目に「カテゴリ」を示す記号が上表のとおり付されます。詳細につきましては、各製品の品番表記法に関する説明資料をご確認ください。
※注3：各製品シリーズにおいて、上位順に1から4までの「品質グレード」を設定しております。なお、弊社の書面による事前の承諾を得ることなく、各製品の品質グレードに対して上位の品質グレードが設定されている機器につきましては、当該製品をご使用されないようお願いします。
※注4：本製品シリーズは、対象機器を一般的な民生用電子機器のうちモバイル機器(スマートフォン、タブレットPC、スマートウォッチ、携帯ゲーム機など)に限定したものです。設計、仕様、使用環境などが「一般的な電子機器」向け製品シリーズ(カテゴリ:S)とは異なりますので、詳細につきましては、納入仕様書をご確認ください。なお、「一般的な電子機器」向け製品シリーズ(カテゴリ:S)は、モバイル機器用途でもご使用いただけます。

▶当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討いただく際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各製品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、弊社Webサイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

2. 個別問合せが必要な機器

当カタログに記載の製品について、その故障や不具合、またそれに起因する誤動作が生命、身体もしくは財産に危害や損害を及ぼす恐れ、または社会に深刻な影響を及ぼす恐れのある以下の機器（当カタログまたは納入仕様書に記載されている使用可能な機器を除く）へのご使用をご検討の際には、必ず事前に弊社までお問い合わせをお願いします。

(1) 輸送機器（自動車駆動制御装置、列車制御装置、船舶制御装置など）
(2) 交通用信号機器
(3) 防災・防犯機器
(4) 医療機器（国際分類クラスⅢ）
(5) 公共性の高い情報通信機器・情報処理機器（電話交換機、電話・無線・放送などの基地局など）
(6) その他、上記と同等の品質や信頼性が求められる機器

3. 使用禁止機器

極めて高度な安全性や信頼性が求められる以下の機器につきましては、弊社製品をご使用されないようお願いします。

(1) 宇宙機器（人工衛星、ロケットなど）
(2) 航空機器 ※注1
(3) 医療機器（国際分類クラスⅣ）、インプラント（体内植込み型）医療機器 ※注2
(4) 発電制御機器（原子力・水力・火力発電所向けなどの機器など）
(5) 海底機器（海底中継機器、海中での作業機器など）
(6) 軍事用機器
(7) その他、上記と同等の安全性や信頼性が求められる機器

※注1：航空機の安全運航に直接、支障を及ぼさない機器【機内エンターテイメント機器、機内照明、電動シート、調理用機器など】に限り、弊社が別途指定する一定条件を満たした場合、弊社製品をご使用いただける場合があります。これらの機器へのご使用をご検討の際には、必ず事前に弊社までお問い合わせをお願いします。
※注2：体内に植込む体内ユニットに加え、それと接続する体外ユニットも含みます。

4. 責任の制限

弊社の書面による事前の承諾を得ることなく、弊社が使用されることを意図していない機器、前述の弊社への問合せが必要な機器または弊社が使用を禁止する機器に当カタログに記載の製品を使用したことによりお客様または第三者に生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 安全設計

安全性や信頼性の要求が高い機器、回路などに弊社製品をご使用の際には、十分な安全性評価や信頼性評価を実施してください。また、保護回路・保護装置を設けたシステム、冗長回路を設けて単一故障では不安全とならないシステムなどによりフェールセーフ設計の配慮を行い、十分な安全性の確保をお願いします。

■ 知的財産権の取扱い

当カタログに記載の情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのものであり、その使用に際して弊社および第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。

■ 保証範囲

弊社製品の保証範囲につきましては、納入仕様書に記載されている製品仕様との合致および納入された弊社製品単体の保証に限られ、弊社製品の故障や不具合から誘発される損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、弊社製品が当カタログまたは納入仕様書に個別に記載されている機器に汎用・標準的な用途で使用されることを条件として、取引基本契約書、品質保証協定書など別途書面による契約が締結されている場合は、その内容にしたがって保証させていただきます。

■ 正規販売チャンネル

当カタログの記載内容につきましては、弊社の営業所・販売子会社・販売代理店（いわゆる「正規販売チャンネル」）からご購入いただいた弊社製品に適用します。上記以外からご購入いただいた弊社製品に関しては適用対象外とさせていただきますのでご了承ください。

■ 輸出注意事項

当カタログに記載の製品の一部には、輸出の際に「外国為替及び外国貿易法」並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りいただく必要のある製品があります。ご不明な場合には弊社までお問い合わせください。

▶当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討いただく際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各製品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、弊社Webサイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

医療機器アプリケーションガイド

弊社は、医療機器の国際分類クラスⅠ、Ⅱ、Ⅲに応じて、ご使用可能な製品シリーズ（左から2桁目の品番記号が「M」または「L」）を用意しております。したがいまして、医療機器に弊社製品をご使用の際は、国際分類を必ずご確認の上、それに対応した製品シリーズをご使用くださいますようお願いします。
なお、国際分類クラスⅣに分類される医療機器のすべておよび国際分類クラスⅢに分類されるインプラント（体内植込み型）医療機器（骨固定型補聴器、人工網膜システム、それらに接続する体外ユニットなど）で使用されることを意図した製品シリーズを用意しておりませんので、これらの医療機器につきましては、弊社製品をご使用されないようお願いします。ご不明な場合には弊社までお問い合わせください。

人体に対するリスク		低 → 高			
日本	薬機法による分類（GHTF）	**クラスⅠ** 一般医療機器	**クラスⅡ** 管理医療機器	**クラスⅢ** 高度管理医療機器	**クラスⅣ** 高度管理医療機器
		不具合が生じた場合でも、人体へのリスクが極めて低いと考えられるもの	不具合が生じた場合でも、人体へのリスクが比較的低いと考えられるもの	不具合が生じた場合、人体へのリスクが比較的高いと考えられるもの	患者への侵襲性が高く、不具合が生じた場合、生命の危機に直結する恐れのあるもの
		【代表例】 ・体外診断用機器 ・ネブライザ ・血液ガス分析装置 ・脈波計 ・呼吸センサ ・電動手術台 ・手術用照明装置 ・コレステロール分析装置 ・血液型分析装置 など	【代表例】 ・電子体温計 ・電子血圧計 ・電子内視鏡 ・補聴器 ・心電計 ・MRI ・超音波診断装置 ・画像診断機器 ・X線診断装置 ・セントラルモニタ ・パルスオキシメータ など	【代表例】 ・透析機器 ・放射線治療機器 ・輸液ポンプ ・人工呼吸器 ・グルコースモニタシステム ・全自動除細動器（AED） ・皮膚レーザスキャナ ・電気手術ユニット ・インスリンポンプ など	【代表例】 ・植込み型心臓ペースメーカ ・ビデオ軟性血管鏡 ・プログラム式植込み型輸液ポンプ ・心臓用電気手術ユニット ・心臓カテーテル付検査装置 ・細動誘発器 など
米国	FDA分類	**クラスⅠ** General Controls	**クラスⅡ** General Controls and Special Controls		**クラスⅢ** General Controls and Premarket Approval
		医療機器に欠陥や故障があった場合でも、患者やユーザーに大きな怪我や危害を与えないことを前提とした医療機器	医療機器に欠陥や不具合があった場合、患者またはユーザーが負傷したり危害を受けることも想定される医療機器		医療機器に欠陥や不具合が生じた場合、患者またはユーザーに深刻な怪我、障害もしくは死に至ることも想定される医療機器

対応する製品シリーズ	**医療機器（国際分類クラスⅠ、Ⅱ）向け製品シリーズ** （左から2桁目の品番記号：「L」）	**医療機器（国際分類クラスⅢ）向け製品シリーズ** （左から2桁目の品番記号：「M」）※注	未対応

※注： クラスⅢに分類されていても、インプラントなど一部の医療機器は未対応

▶当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討いただく際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各製品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、弊社Webサイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

医療機器(国際分類クラスⅠ・Ⅱ)用 巻線フェライト系パワーインダクタ LLXBH10050

リフロー

■品番表記法

*使用温度範囲:−25〜+105℃(製品自己発熱含む)

L L X B	H	1 0 0	5 0	H	L	1 0 0	M	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

①シリーズ

記号 (1)(2)(3)(4)	
LLXB	医療機器(国際分類クラスⅠ・Ⅱ)用 巻線フェライト系パワーインダクタ

(1) 製品群

記号	
L	インダクタ

(2) カテゴリ

記号	推奨機器	品質グレード
L	医療機器(国際分類クラスⅠ、Ⅱ)	3

(3) 種類

記号	
X	巻線フェライト系 ドラム型

(4) 特徴、特性

記号	
B	一般

②特徴

記号	特徴
H	底面電極(フレームタイプ)

③寸法(L×W)

記号	寸法(L×W)[mm]
100	10.0×9.8

④寸法(H)

記号	寸法(H)[mm]
50	5.0

⑤使用温度範囲

記号	使用温度範囲[℃]
H	−25〜+105

⑥包装

記号	包装
L	テーピング

⑦公称インダクタンス

記号(例)	公称インダクタンス[μH]
1R3	1.3
100	10
101	100

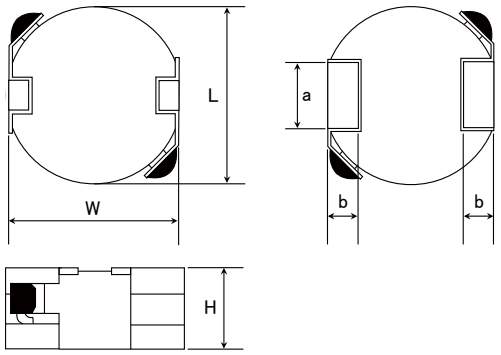
※R=小数点

⑧インダクタンス許容差

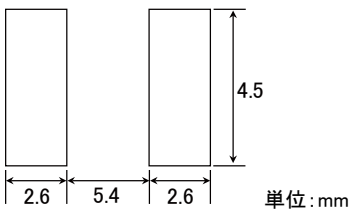
記号	インダクタンス許容差
M	±20%
N	±30%

⑨管理記号

■標準外形寸法/標準数量



推奨ランドパターン
実装上の注意
・実装状態を確認の上ご使用下さいますようお願いいたします。
・本製品のはんだ付けはリフローはんだ工法に限ります。



単位:mm

Type	L	W	H	a	b	標準数量[pcs] テーピング
10050	10.0±0.3 (0.394±0.012)	9.8±0.5 (0.386±0.020)	5.0 max (0.197 max)	4.0 (0.16)	1.75 (0.07)	500

単位:mm(inch)

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

■アイテム一覧

●10050 タイプ

新品番	旧品番（参考用）	EHS	公称インダクタンス［μH］	インダクタンス許容差	自己共振周波数［MHz］(min.)	直流抵抗［Ω］(±30%)	定格電流 ※）［mA］		測定周波数［kHz］
							直流重畳許容電流 Idc1	温度上昇許容電流 Idc2	
LLXBH10050HL1R3N	NR 10050T 1R3N	RoHS	1.3	±30%	53	0.0068	11,000	9,000	100
LLXBH10050HL2R1N	NR 10050T 2R1N	RoHS	2.1	±30%	37	0.0080	10,000	8,300	100
LLXBH10050HL2R9N	NR 10050T 2R9N	RoHS	2.9	±30%	29	0.0093	8,200	7,300	100
LLXBH10050HL3R8N	NR 10050T 3R8N	RoHS	3.8	±30%	26	0.013	7,300	6,800	100
LLXBH10050HL4R9N	NR 10050T 4R9N	RoHS	4.9	±30%	23	0.015	6,600	6,000	100
LLXBH10050HL6R5N	NR 10050T 6R5N	RoHS	6.5	±30%	19	0.018	6,000	5,200	100
LLXBH10050HL100M	NR 10050T 100M	RoHS	10	±20%	15	0.025	4,700	4,100	100
LLXBH10050HL150M	NR 10050T 150M	RoHS	15	±20%	11	0.035	3,600	3,200	100
LLXBH10050HL220M	NR 10050T 220M	RoHS	22	±20%	10	0.045	2,600	2,500	100
LLXBH10050HL330M	NR 10050T 330M	RoHS	33	±20%	8.2	0.066	2,500	2,100	100
LLXBH10050HL470M	NR 10050T 470M	RoHS	47	±20%	7.0	0.092	2,000	1,800	100
LLXBH10050HL680M	NR 10050T 680M	RoHS	68	±20%	5.6	0.144	1,700	1,500	100
LLXBH10050HL101M	NR 10050T 101M	RoHS	100	±20%	4.6	0.209	1,300	1,200	100
LLXBH10050HL221M	NR 10050T 221M	RoHS	220	±20%	3.0	0.450	1,000	800	100

※）直流重畳許容電流（Idc1）は、直流重畳によるインダクタンス低下が30%以内となる直流電流値（at 20℃）
※）温度上昇許容電流（Idc2）は、温度上昇が40℃となる直流電流値（at 20℃）
※）最大定格電流値は直流重畳許容電流、または温度上昇許容電流をいずれも満足する直流電流値（at 20℃）

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

巻線フェライト系パワーインダクタ LSXBH10050/LLXBH10050

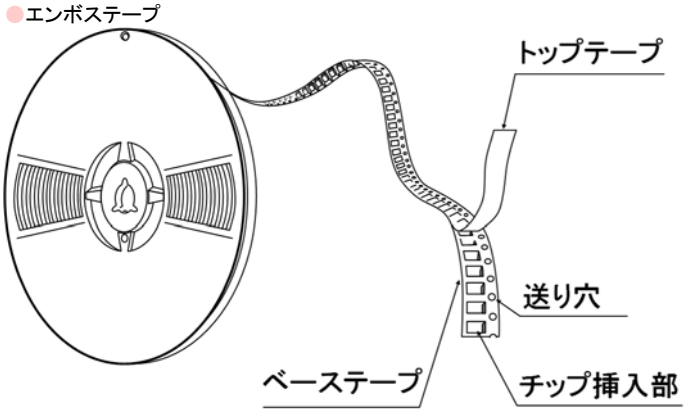
■包装

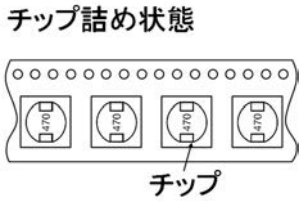
①最小受注単位数

Type	標準数量 [pcs]
	テーピング
10050	500

②テーピング材質

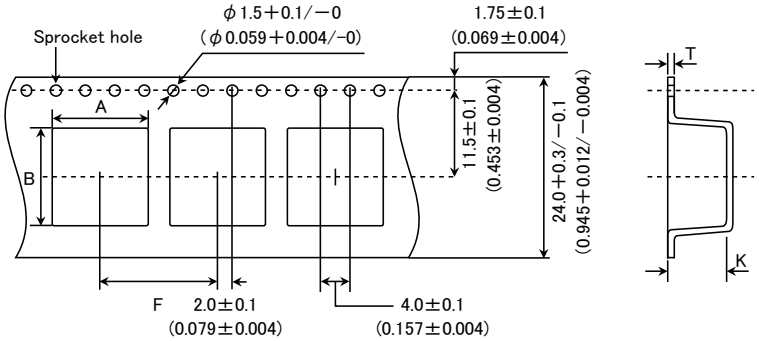
●エンボステープ





③テーピング寸法

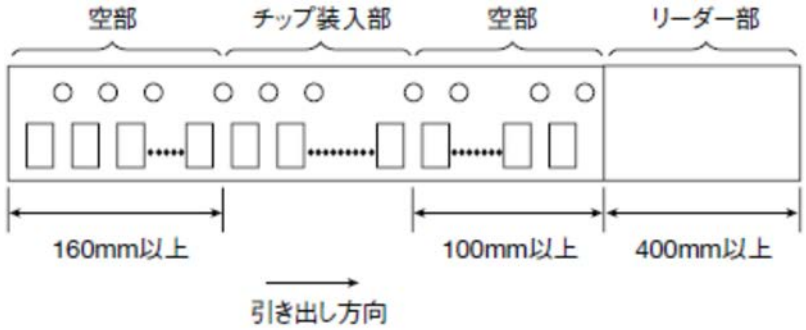
●エンボステープ 24mm 幅(0.945inch 幅)



Type	チップ挿入部		挿入ピッチ	テープ厚み	
	A	B	F	T	K
10050	10.4±0.1 (0.409±0.004)	9.9±0.1 (0.390±0.004)	16.0±0.1 (0.630±0.004)	0.5±0.05 (0.020±0.002)	5.7±0.1 (0.224±0.004)

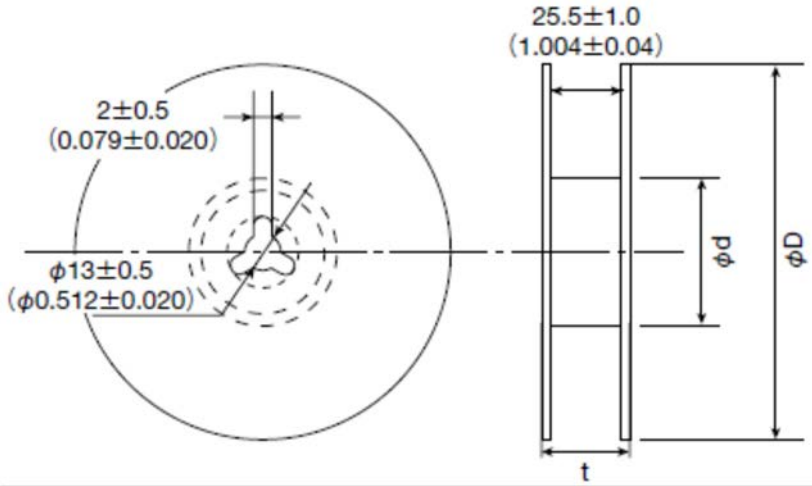
単位:mm(inch)

④リーダー部・空部



▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

⑤リール寸法

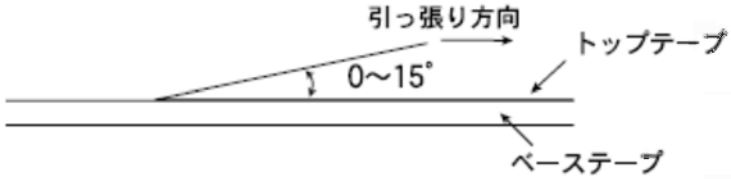


Type	リール寸法(参考値)		
	φD	φd	t(max.)
10050	330±3 (12.99±0.118)	80±2 (3.15±0.078)	30.5 (1.201)

単位:mm(inch)

⑥トップテープ強度

トップテープのはがし力は、下図矢印方向にて 0.1～1.3N となります。



一般民生用 巻線フェライト系パワーインダクタ LSXBH10050
医療機器(国際分類クラスⅠ・Ⅱ)用 巻線フェライト系パワーインダクタ LLXBH10050

■信頼性

1. 使用温度範囲	
規格値	−25～＋105℃
試験方法・摘要	自己発熱による温度上昇を含む。

2. 保存温度範囲	
規格値	−40～＋85℃
試験方法・摘要	テーピング状態で−5～＋40℃

3. 定格電流	
規格値	規定の範囲内にあること

4. インダクタンス	
規格値	規定の範囲内にあること
試験方法・摘要	測定器　　：LCR メータ(HP4263A 又は同等品) 測定周波数　：100kHz、1V

5. 直流抵抗	
規格値	規定の範囲内にあること
試験方法・摘要	測定器　　：直流抵抗計(HIOKI 3227 又は同等品)

6. 自己共振周波数	
規格値	規定の範囲内にあること
試験方法・摘要	測定器　　：インピーダンス／マテリアルアナライザー(HP4291A)同等品

7. 温度特性	
規格値	インダクタンス変化率 ： ±20%以内
試験方法・摘要	周囲温度−25℃～＋85℃の間で測定し、20℃の値を基準に算出する。 段階 1～5 における最大インダクタンス偏差の変化率

段階	温度(℃)
1	20
2	最低使用温度
3	20(基準温度)
4	最高使用温度
5	20

8. 耐基板曲げ性	
規格値	−

9. 絶縁抵抗:巻線間	
規格値	−

10. 絶縁抵抗:巻線−コア間	
規格値	−

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

11. 耐電圧:巻線ーコア間

規格値	ー

12. 端子電極固着力

規格値	試験基板から外れないこと
試験方法・摘要	供試試料を試験基板にはんだ付けし、X 方向、Y 方向に 5N の静荷重を加え、5 秒間保持する。

13. 耐振性

規格値	外観に著しい異常の無いこと。 インダクタンス変化率 ： ±10%以内
試験方法・摘要	製品をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件に従い、試験を行う。 振動周波数範囲：10～55Hz 全振幅：1.5mm（但し、加速度 196m/s^{2}を越えないこと） 1 サイクル：1 分間（10→55→10Hz） 時間：X、Y、Z 各 2 時間 後処理 ： 試験後、標準状態に 2 時間以上放置後、48 時間以内に測定する。

14. はんだ付け性

規格値	電極面に 90%以上付着。
試験方法・摘要	供試試料をフラックスに浸漬後、下表に示す条件に従い、試験を行う。 フラックス ： ロジン約 25%のエタノール溶液。 はんだ温度：245±5℃ 浸漬時間：5±1.0 秒間 ※浸漬深さ:実装端子側面を浸漬する。

15. はんだ耐熱性

規格値	外観に著しい異常のないこと。 インダクタンス変化率 ： ±10%以内
試験方法・摘要	ピーク温度 260±5℃・5 秒、230±5℃・40 秒 MAX のリフロー炉に 2 回通す。 試験基板材質 :ガラス布基材エポキシ樹脂 試験基板厚さ ：1.6mm 後処理 ： 試験後、標準状態に 2 時間以上放置後、48 時間以内に測定する。

16. 温度サイクル

規格値	外観に著しい異常のないこと。 インダクタンス変化率 ： ±10%以内
試験方法・摘要	供試試料をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す段階を 1 サイクルとして 100 回繰り返した後、測定を行う。

1 サイクルの条件

段階	温度（℃）	時間（min）
1	ー40±3	30±3
2	常温	3 以下
3	＋85±2	30±3
4	常温	3 以下

後処理 ： 試験後、標準状態に 2 時間以上放置後、48 時間以内に測定する。

17. 耐湿性

規格値	ー

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

18. 耐湿負荷

規格値	外観に著しい異常のないこと。 インダクタンス変化率 ： ±10%以内
試験方法・摘要	供試試料をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件の恒温恒湿槽に入れ、定格電流を連続的に印加する。 温度：60±2℃ 相対湿度：90～95%RH 印加電流：定格電流 印加時間：500＋24/－0 時間 後処理 ： 試験後、標準状態に 2 時間以上放置後、48 時間以内に測定する。

19. 低温放置

規格値	外観に著しい異常のないこと。 インダクタンス変化率 ： ±10%以内
試験方法・摘要	供試試料をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件に従い試験を行う。 温度：－40±2℃ 放置時間：500＋24/－0 時間 後処理 ： 試験後、標準状態に 2 時間以上放置後、48 時間以内に測定する。

20. 高温放置

規格値	－
試験方法・摘要	供試試料をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件の恒温槽に入れ、定格電流を連続的に印加する。 温度：105±3℃ 放置時間：500＋24/－0 時間 後処理 ： 試験後、標準状態に 2 時間以上放置後、48 時間以内に測定する。

21. 高温負荷

規格値	－

22. 標準状態

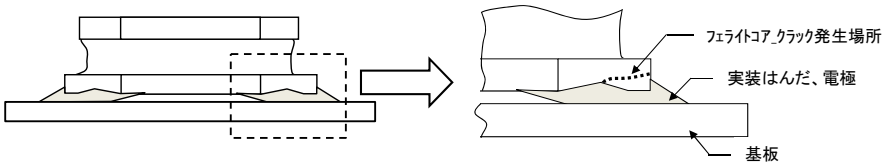
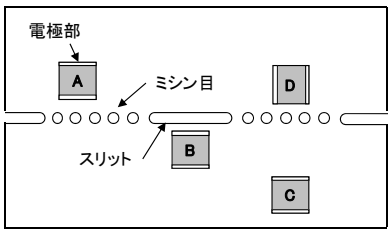
規格値	標準試験条件 ： 特に指定の無い限り、温度 20±15℃、湿度 65±20%とする。 但し、疑義を生じた場合は、温度 20±2℃、湿度 65±5%とする。 インダクタンスは当社測定値を標準にお願いします。

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

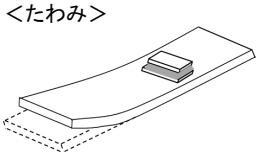
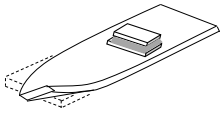
一般民生用 巻線フェライト系パワーインダクタ LSXN/LSXP シリーズ
一般民生用 巻線フェライト系パワーインダクタ LSXBH10050
一般民生用 巻線フェライト系パワーインダクタ LSRN シリーズ
医療機器(国際分類クラスⅠ・Ⅱ)用 巻線フェライト系パワーインダクタ LLXN/LLXP シリーズ
医療機器(国際分類クラスⅠ・Ⅱ)用 巻線フェライト系パワーインダクタ LLXBH10050
医療機器(国際分類クラスⅠ・Ⅱ)用 巻線フェライト系パワーインダクタ LLRN シリーズ

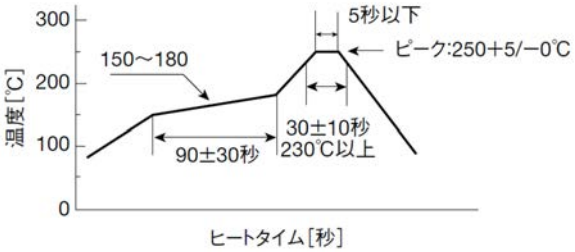
■使用上の注意

1. 回路設計	
注意点	◆使用環境及び定格・性能の確認 1. 医療機器、宇宙用機器あるいは原子力関係機器などは、故障が発生した場合、人命への影響または社会的に甚大な損失を与えます。これらの機器に使用するインダクタは、汎用インダクタと区別した高い信頼性設計が必要になる場合があります。 2. 結露状態となる場所、腐食性ガス(硫化水素、亜硫酸、塩素、等)が充満する場所で使用すると、特性劣化に至る場合があります。このような環境での使用は避けて下さい。 ◆使用電流(定格電流の確認) 1. インダクタに通電される電流は、突入電流も含めて定格電流以下で使用して下さい。また、直流電流に交流電流が重畳されている電流の場合は、尖頭電流の和が定格電流以下となるようにして下さい。 2. 磁気飽和によってインダクタンスが低下するため、許容電流以上の電流は通電しないで下さい。 ◆温度上昇 パワーチョークコイルの温度上昇は最終製品の設置条件によって決まります。 実際の最終製品で、パワーチョークコイルの温度上昇が指定された温度範囲内に収まることを確認して下さい。

2. 基板設計	
注意点	◆取り付け箇所の設計 1. ランドパターンについては、推奨ランドパターンをご参照下さい。 2. 基板のひずみによる製品へのストレスがあります。(LSXN/LSXP/LLXN/LLXP) 3. 基板への部品配置について配慮願います。(LSXN/LSXP/LLXN/LLXP)
管理ポイント	◆取り付け箇所の設計 実装上の注意 1. 実装状態を確認の上ご使用下さいますようお願いいたします。 2. 本製品のはんだ付けはリフローはんだ工法に限ります。 3. 推奨ランドパターンは、電気特性、実装性を考慮しています。この寸法以外で設計されますと位置ずれ等によるはんだ付け不具合、製品へのストレスが掛かることがあり、十分な性能を得られない場合があります。推奨ランドパターンと異なる場合、はんだ付け後の製品へのストレスが大きくなり、製品クラックや特性不具合の原因になる場合があります。ご採用の検討時におかれましては十分に評価を行い、貴社責任下においてご使用可否の判断をお願いいたします。(LSXN/LSXP/LLXN/LLXP) 4. 実装後に熱ストレスを与えた場合、実装する基板と製品の熱膨張係数の違いから、フェライトコアへクラックが発生する場合があります。(下記図参照)ご採用の検討時おかれましては十分に評価を行い、貴社責任下においてご使用可否の判断をお願いいたします。(LSXN/LSXP/LLXN/LLXP)  5. 基板のそり・たわみに対して、ストレスが加わらないよう製品の位置、方向を配慮願います。基板を分割する際、分断付近では製品へのストレスを受けやすくなりますので配慮願います。(LSXN/LSXP/LLXN/LLXP)  A>C>B≡D の順でストレスを受けやすくなります。 ストレスが加わらない様に部品の配置を配慮願います。

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

3. 実装	
注意点	◆実装状態 1. 製品を基板に実装する場合には、製品本体に過度の加重が加わらない様にして下さい。 2. 実装状態を御確認の上御使用下さいます様お願い致します。
管理ポイント	◆実装状態 1. 実装時、製品に過度の加重が加わりますと破損する場合があります。 2. 実装後の基板の取り扱い時には、たわみやひねりにおいても製品にストレスが加わることがありますので、ご採用の検討時おかれましては十分に評価を行い、貴社責任下においてご使用可否の判断をお願いいたします。(LSXN/LSXP/LLXN/LLXP) <たわみ>  <ひねり> 

4. はんだ付け	
注意点	◆リフローはんだ付け 1. リフローはんだ付けは弊社営業窓口にご相談頂き、納入仕様書の推奨条件に従って行って下さい。 2. 本製品のはんだ付けはリフローはんだ付け工法に限ります。 3. リフロー後常温に戻るまでは、製品に応力が加わらない様にして下さい。 ◆鉛フリーはんだによるはんだ付け 1. 本製品をご使用時、鉛フリーはんだをご使用される場合は固着強度、はんだ耐熱温度、はんだ付け性、はんだフィレット形成状態等を十分にご確認いただき、ご使用されるようお願い致します。 ◆はんだゴテによる修正作業 1. はんだゴテによる修正作業はランド部にコテ先をあて、コテ先温度 350℃以下、3 秒以内で行って下さい。コテ先は、製品に直接触れないようにして下さい。
管理ポイント	◆リフローはんだ付け 1. 規定のはんだ条件の範囲を超えると過度の熱により製品が破損する場合があります。 推奨リフロー温度プロファイル(鉛フリーはんだ使用時のみ適用) 

5. 洗浄	
注意点	◆基板洗浄 超音波による洗浄はご容赦願います。
管理ポイント	◆基板洗浄 1. 超音波洗浄を行うと超音波洗浄力により製品が破損する場合があります。

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

6. 取り扱い	
注意点	◆一般的な取り扱い 1. 磁石及び磁気を帯びたものを近づけないで下さい。 ◆基板分割 1. 部品実装後、基板分割作業の際には、基板にたわみやひねりストレスを与えないように注意して下さい。 2. 基板分割時は、手割りを避け専用治具などで行って下さい。 ◆機械的衝撃 1. 落下及び衝突などによる過度の機械的衝撃を与えないで下さい。 2. 運搬時には製品に物が接触して製品に衝撃及び力が加わらないようにして下さい。 ◆製品への押下 1. 巻線部分に力が加わる様な押下をしないで下さい。フェライトコア露出部に衝撃及び押下をしないで下さい。 ◆梱包状態での取り扱い 1. 梱包箱の積み重ねは、極力避けて下さい。
管理ポイント	◆一般的な取り扱い 1. 磁気の影響により特性が変化する場合があります。 ◆基板分割 1. 基板を分割する際にたわみやひねりなどのストレスを与えますと製品が破損する場合がありますので、極力ストレスを与えないようにして下さい。 ◆機械的衝撃 1. 機械的衝撃により破損する場合があります。 2. 運搬時の取り扱いにより破損する場合があります。 ◆製品への押下 1. 過度の衝撃、応力により破損および特性が変化する場合があります。 ◆梱包状態での取り扱い 1. 梱包箱の積み重ねにより、テープの変形や製品が破損する場合があります。

7. 貯蔵・保管	
注意点	◆貯蔵・保管 1. 梱包材の劣化や電極のはんだ付け性を損なわないため、温度－5～40℃、湿度 70%以下で保管できますが、周囲温度 30℃以下を推奨致します。また良好な条件下での保管でも時間とともにはんだ付け性は劣化しますので、弊社出荷より 6 ヶ月以内にご使用下さいます様お願い致します。尚、6 ヶ月を越えた場合は、はんだ付け性をご確認の上ご使用をお願い致します。
管理ポイント	◆貯蔵・保管 1. 高温高湿環境下では、電極端子の酸化によるはんだ付け性の劣化やテーピングなどの性能劣化が加速される場合があります。

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。